

information

副市長に 野中周一氏を 再任



野中 周一 副市長

野中周一副市長（新堀）の任期満了に伴い、平成29年第1回下妻市議会定例会で同意を得て、同氏が副市長に再任されました。任期は平成29年4月1日から平成33年3月31日までの4年間です。野中副市長は、測量設計業務の民間会社に勤務した後、昭和49年に下妻市職員となり、建設課長、企画課長、経済建設部長などを歴任。平成25年4月1日から副市長として下妻市の行政運営に携わっています。

地域自治 問 市民協働課 ☎43-2114 FAX43-1960

宝くじ助成事業でコミュニティ活動を推進 -松岡自治会-

二本紀・松岡地区では、平成28年度の宝くじ助成を受けて、松岡公民館を新築しました。同公民館の竣工式が4月2日、地区住民など約70人が参加し、盛大に行われました。

地区代表の寺田良雄さんは「公民館が広く、きれいになり、使いやすくなってよかった。子どもからお年寄りまで多くの人が集まれる場所にしていきたい」と笑顔で抱負を語りました。

この助成は、宝くじの社会貢献事業としてコミュニティ活動に必要な施設、備品等を整備するために行われるもので、二本紀・松岡地区では、これまで以上にコミュニティ活動の活性化が期待されます。



新築された松岡公民館（木造瓦葺平屋建・床面積157.33㎡）

消防 問 消防交通課 ☎44-2119 FAX43-4214

下妻市消防団第1分団第3部に 消防ポンプ自動車が増備



最新機能を装備した消防ポンプ自動車と下妻市消防団第1分団第3部の消防団員たち

下妻市役所本庁舎前で3月16日、下妻市消防団第1分団第3部（下妻戊）に消防ポンプ自動車が増備され、引き渡しを行いました。

納車式で、稲葉市長は日頃の消防・防災活動に敬意と感謝の意を表し、昨年の熊本地震や台風迷走、新潟県糸魚川市の大火など全国各地で起こった災害を踏まえて、「市民の皆さんが、消防団の活動に寄せる期待は大きい。地域をしっかりと見守っていただきたい」とあいさつ。同消防団第1分団の司代直樹分団長は「市民の安全・安心に向けて、（新しい消防ポンプ車の）操作の熟達に努めてまいります」と力強く語りました。

この消防ポンプ車の購入には「ふるさと下妻寄附」（ふるさと納税）が活用されています。

有料広告欄

空き家バンク制度が始まりました

公益社団法人茨城県宅地建物取引業協会と協定締結

問 企画課 ☎43-2113 FAX 43-1960

市は3月24日、公益社団法人茨城県宅地建物取引業協会（張替武敏会長）と「下妻市空き家バンク媒介に関する協定」を締結し、4月1日から「下妻市空き家バンク制度」の運用を開始しました。

この制度は、市内の空き家の有効活用を通して、良好な住環境の確保と定住促進による地域活性化を図ることを目的に、市が空き家を「売りたい・貸したい」「買いたい・借りたい」という方の橋渡しを行う制度です。

市内に空き家をお持ちの方（近く居住しなくなる予定の場合も含む）で売却や賃貸を希望する方や、空き家を利用したい方は、ぜひ登録してください。登録料は無料です。登録が完了した物件は、市ホームページや市役所企画課窓口（本庁舎2階）で随時公開していきます。

詳細は、市ホームページをご覧ください。市役所企画課へお問い合わせください。

下妻市 空き家バンク媒介に関する協定締結式

—下妻市・公益社団法人茨城県宅地建物取引業協会—



協定書に調印し、取り交わした稲葉市長（左）と張替会長（右）

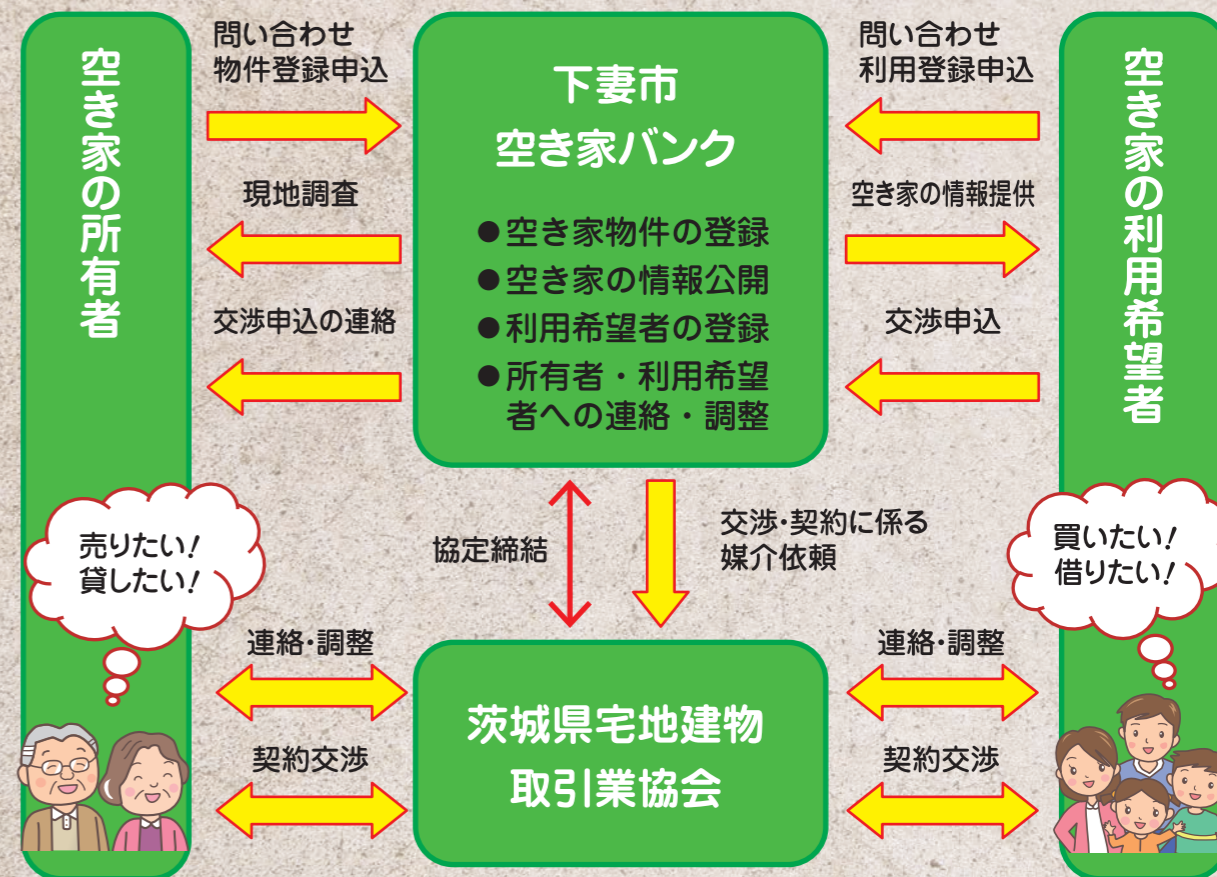
注意

- ① 老朽化が著しいものや大規模な修繕が必要なものなど、空き家の条件によっては登録できないことがあります。
- ② 賃貸や分譲などを目的に建築された物件は、本制度の対象になりません。



空き家バンク

下妻市空き家バンク制度の仕組み



※利用申込みがあった場合、公益社団法人茨城県宅地建物取引業協会の媒介により交渉となります。
※媒介業者の媒介には、宅地建物取引業法の規定に基づく媒介手数料が発生します。